

ファイバーチャネルカード (8Gbps) ご使用上の注意

(PYxFC211(L), PYxFC212(L))

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本製品をご使用になる上での注意事項がございますので、本書をよくお読みの上、ご使用願います。

2014年9月
富士通株式会社

1. 混在搭載

同一サーバに、本製品と PYxFC201(L) / PYxFC202(L) / PYxFC221(L) / PYxFC222(L) / PYxCN202(L) / PYxCN302(L)を混在させることはできません。

2. Network Inventory

サーバ本体のリモート接続機能(iRMC S4)を使用して、本製品の World Wide Node Name(WWNN), World Wide Port Name (WWPN)を「System Information」—「Network Inventory」より表示させた場合、正しく表示されません。

WWNN、WWPN を確認する場合は、本製品の Fast ! UTIL あるいは QConvergeConsole より確認してください。

3. QConvergeConsole(QCC)

本製品の管理ツールである QCC をご使用になる場合、Internet Explorer(IE) 9 以降を使用してください。

なお、IE10 を使用した場合で、QCC が表示されない時にはアドレスバーの横にある[互換表示]のボタンをクリックすることで正しく表示されます。

4. SAN ブート構築時の BIOS 設定

SAN ブート構成を構築する際は、ブートに使用するポートのみ設定「Selectable Boot Settings」—「Selectable Boot」を有効にしてください。

(ブートに使用しないポートは、ブート設定を有効にしないでください)

以上